

動画/エピソード部門の審査観点

	観 点	主なポイント（例示）
知識と技術の理解	【介護技術】 利用者一人一人が望む生活や利用者に合った生活ができるようにするために、介護過程に基づいた介護を実施できたか	・ テーマや事例を正しく理解できているか ・ 安心・安全な介護をチームで提供できているか ・ コミュニケーションの取り方や立ち位置を工夫する等、相手に合わせた介護を実践できているか ・ 本人のペースに合わせた現有能力の活用 ・ 福祉用具の適切な活用
エピソードの趣旨に沿った内容	【アセスメント】 対象者の状況を客観的にアセスメントし、対象者の「意思決定」につなげようとしたか	・ 尊厳の保持 ・ プライバシーの配慮 ・ 意思決定支援の過程の正確性 ・ 対象者の背景や価値観を知り、意思や意向を尊重 ・ 支援前の説明と同意
	【実行】 対象者の「意思決定」に基づき、「自立」につなげる適切な支援ができたか	・ 自分らしい生活を自らの意思で選択し決定 ・ 本人の意思が実際に反映された支援の実行 ・ その人らしく暮らせるように配慮した支援の実行
	【実現】 職員の支援により、対象者の将来につながる「自立」のきっかけとなったか	・ 対象者の個々のニーズや希望に沿った自立支援となったか ・ 対象者の将来を見据えた自立の姿が見える支援であったか
中学生・高校生に伝わる内容	【興味・理解】 福祉の仕事に興味を持てる内容であったか	・ やりがいと感謝が伝わる内容 ・ 介護に携わってみたいと思える内容 ・ 人と関わることの喜びを感じる内容 ・ 誰にでも理解できる内容と表現
	【未来への期待】 介護の未来の姿が伝わるか	・ 作業の効率化と対象者の生活の質向上の両立 ・ ICT 等の活用による未来の介護への期待 ・ 働きたい職場であるか
映像	【表現力】 映像の見やすさや工夫がある	・ 映像や音量が適切 ・ ストーリーの構成が分かりやすい